

1 総合計画の役割

- ✓ 市民・事業者と行政が同じ未来を見据え、知恵と力を合わせてまちづくりを進めるための羅針盤として、**協働による市政運営の指針**となる
- ✓ **全部局・全職員が拠り所とする組織・財政・人事の行動指針**となる
- ✓ 国の骨太の方針・地方創生2.0、福島県総合計画・人口ビジョン、SDGs、こおりやま広域圏等の視点を踏まえた持続可能で魅力あるまちづくりの核となる

2 総合計画において重視する考え方

基本方針案

選ばれるまち

本市が持つ立地環境、交通の利便性、多様な地域資源を活かし、若者、女性、子育て世代等に「このまちに住みたい」「子育てをしたい」「働きたい」「戻ってきたい」と思われる魅力ある都市

暮らしの充実・笑顔になれるまち

子どもから高齢者、障がいのある方まで誰もが安心して暮らせるよう、福祉、教育、医療、防災など暮らしの質を高める「誰ひとり取り残されない」都市

経済の活性化

「人」、「モノ」、「情報」が集まり、農商工の多様な産業がバランス良く共存する「経済県都」としての強みを活かし、地元中小企業の成長支援、新たな企業の誘致、観光資源の磨き上げを通じて、持続可能な地域経済を支える都市

将来都市像について

昨年度実施した市民会議の意見や若者アンケートの結果、総合計画審議会の意見等を踏まえ、12月中の策定を目指す

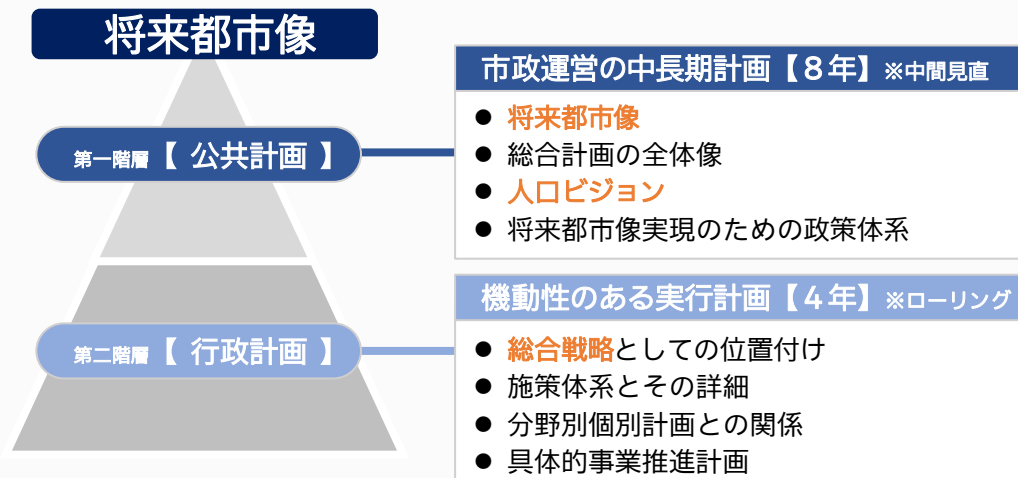
参考 現在の将来都市構想 **後日、都市像案をご提示します**
 「みんなの想いや願いを結び、未来（あす）へとつながるまち 郡山」
 ～課題解決先進都市 郡山～

3 策定体制



4 総合計画の全体構成

郡山市まちづくり基本指針の簡素でわかりやすい**二階層の構成を踏襲**し、8年間の中長期的な将来都市像を掲げる公共計画と、近年の社会情勢等の著しい変化、国の法令改正や新たな制度にも柔軟に対応可能な機動性を備えた行政計画とし、**本市人口ビジョン・総合戦略との一体的な策定**とする。



5 スケジュール

